

■ 校長及び教員の資質の向上に関する指標の紹介

□ 指標の対象

県教育委員会が任命する公立の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の校長、教頭、教諭、助教諭、養護教諭及び栄養教諭とする。

□ 指標策定の趣旨

- ・教員等が高度専門職としての職責、経験及び適性に応じて身に付けるべき資質を明確化するもの。
- ・学校外での研修や日常的な職場内研修等を通じて、資質の向上を図る際の目安となるもの。

□ キャリアステージ

「採用時」

「形成期」

「向上・発展期」

「充実期」

初任からおおむね採用 5 年目まで

おおむね採用 6 年目から 1 5 年目まで

おおむね採用 1 6 年目以降

※採用後の年数については一つの目安

□ これからのキャリアアップのために「キャリアプランシート」を御活用ください。

当センターWebページ研修講座案内よりダウンロードできます

青森県教育委員会では、「校長及び教員の資質の向上に関する指標」（令和 5 年 2 月一部改訂）を作成し各学校へ通知しております。

この指標は、教員等が高度専門職としての職責、経験及び適性に応じて身に付けるべき資質を明確化することを趣旨としており、学校外での研修や日常的な職場内研修等を通じて、資質の向上を図る際の目安となるものです。

教員を対象とした指標では、教職生活全体を俯瞰して身に付ける資質の目安をキャリアステージとの関係で体系的に表しており、横軸は職責、経験及び適性に応じた成長段階を 4 段階のキャリアステージとして示しています。縦軸は身に付ける資質の目安を「人間力」「指導力」「マネジメント力」「ICT・情報・教育データ活用力」の 4 つの大きな観点で示しています。

このように、資質を成長段階との関係で体系的に表すことは、先生方に大きなメリットがあります。今後、中堅教諭等資質向上前期研修は採用 5 ～ 7 年目、中堅教諭等資質向上後期研修は採用 1 2 年目～ 1 5 年目のいずれかの年で受講できるなど、教員の多忙化解消等を考慮して自身の研修プランを立案していただくことが可能となります。

そこで、県総合学校教育センターでは、研修プラン等の立案に役立てていただくため、「キャリアプランシート」を作成し、Web で公開しました。当センターホームページの研修講座案内よりシートをダウンロードできます。先生方には、キャリアプランシートを活用していただき、将来自分が目指す教員像を踏まえた上で、どのような道筋で資質の向上を図っていくかというキャリアパスを意識しながらも、自身の長所や個性の伸長を図っていくことに役立てていただきたいと考えています。

「校長及び教員の資質の向上に関する指標」 <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-gakyo/sihyou.html>

校長及び教頭の資質の向上に関する指標

職 観点		校長	教頭
人間力	管理職としての素養	・職業倫理の垂範、法令の理解や遵守、誠実・公正な職務の遂行 ・教育や自校を取り巻く状況の把握、的確かつ迅速な判断 ・リーダーシップの発揮と自ら学び続ける向上心	
	学校経営ビジョン構築、教育課程の管理	・学校課題を基にした中・長期的な視点による学校経営ビジョンの設定と課題に対する的確な対応策の明示 ・特色ある教育課程の編成と進行状況の管理	・学校経営ビジョンの理解と学校課題の適切な把握 ・特色ある教育課程の編成・実施・評価・改善のための情報収集と整理・分析
マネジメント力	人材育成	・教職員の現状把握、OJT（日常的な職場内研修）の推進による人材育成と必要な支援・助言、的確な評価	・教職員の同僚性を育む組織風土の醸成、OJTの体制整備
	組織運営・経営資源の活用	・学校の効率的な経営、検証・改善 ・組織の活性化、業務の負担軽減のための基本方針の明示 ・個々の能力や適性に応じた校務分掌の配置、適切な労務管理 ・効果を高める施設管理や設備の充実、計画的・効率的な予算執行	・学校の効率的な運営に向けた調整、検証・改善 ・組織の活性化、業務の負担軽減に向けた具体策の提示 ・教職員の職務や健康面・メンタル面の把握と対応 ・日常的な施設・設備の点検と効率的な補修・修繕計画
	危機管理	・学校安全マニュアルの作成と見直し、学校内外への周知 ・危機管理体制に基づく迅速で的確な判断・指示	・学校安全マニュアルの作成に向けた情報収集と整理 ・学校安全マニュアルの周知・徹底 ・危機管理体制に基づく組織的な取組の推進
	連携・協働	・家庭や地域社会、関係機関等と連携・協力した学校経営 ・経営者としての説明責任	・家庭や地域社会、関係機関等との適切な対応・交渉 ・家庭等に対する学校の教育方針や現状の発信

本県のめざす教員像

○教育者としての使命感や誇り、責任感を持ち、教育活動に当たる教員
○豊かな人間性や社会性を持ち、多様な他者と関わることができる教員

○学び続ける向上心を持ち、常により良い実践を追い求める教員
○児童生徒が生きていく未来社会を見据え、教育課題に挑戦し続ける教員

○高度専門職としての高い知識や技能、指導力を身に付けている教員
○家庭・地域社会との連携を図り、学校としての組織的対応ができる教員

教員の資質の向上に関する指標

キャリア ステージ 説明 観点		採用時	形成期 初任からおおむね採用5年目まで		向上・発展期 おおむね採用6年目から15年目まで		充実期 おおむね採用16年目以降	
			教員としての基礎的な力、教職への使命感、教育公務員としての自覚を身に付ける。		実践力を高め、初任者等へ助言する。分掌組織の一員として貢献できる力を身に付ける。		専門性を高め、他の教員への助言・支援等、指導的役割を担う。校務分掌等の運営における中心的な役割を担う。	
人間力	教員としての素養	・教育的愛情と責任感、子どもの権利 ^{※1} への理解と高い倫理観、教職に対する使命感や誇り ・豊かな人間性と社会性、コミュニケーション能力 ・社会の変化や本県の教育課題に対応し、常に学び続ける探究心及び向上心						
指導力	教科等に関する指導		・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり(計画・実践・評価・省察・改善)					
		・教科等に関する基礎的・基本的な知識・技能	・教材・教具の工夫、児童生徒の学習意欲を高める指導 ・児童生徒の学びの実態把握と各教科等の目標に基づいた授業の改善 ・他の教員からの学びを生かした授業改善	・専門的知識や技術の活用、児童生徒の学習の状況に応じた指導 ・児童生徒に身に付けさせる資質能力の設定と評価方法の工夫及び実態把握に基づいた授業の改善 ・自らの授業改善や指導力向上への取組と、初任者等への適切な助言	・高い専門性と多様な教育資源の活用、児童生徒の思考の展開に応じた指導 ・授業に関する深い省察と継続的な新しい知識・技能の習得に基づく授業の改善 ・学校全体の授業力向上につながる取組の推進と指導的役割			
			・保健管理に関する基礎的・基本的な知識・技能 ・保健教育に関する基礎的・基本的な知識・技能	・児童生徒の心身の状態把握、健康課題を明確にした対応 ・学級担任等と連携した保健教育	・保健情報を活用した健康課題の解決に向けた組織的な対応 ・児童生徒の実態に基づいた保健教育や啓発活動の推進	・緊急時の救急体制や心のケアの支援体制づくり、保健管理に関する指導的役割 ・学校全体に関わる保健教育の計画の作成、実践、評価、改善への参画		
			・食に関する指導【栄養教諭】 ・給食の時間や各教科等における教育指導に関する基礎的・基本的な知識・技能 ・個別的な相談指導に関する基礎的・基本的な知識・技能	・学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導、全体計画作成への参画 ・食に関する健康課題を有する児童生徒への個別的な相談指導	・学校給食を生きた教材として活用するための技術・指導力の向上、全体計画等の見直し ・発達段階や現代的な健康課題を踏まえた個別的な相談指導、校内の支援体制づくり	・学校給食を生きた教材として組織的に活用する際の指導・助言 ・関係機関等と連携した対応、専門性を生かした指導・助言		
	生徒指導	・児童生徒の成長や発達についての理解 ・生徒指導上の課題及びキャリア教育についての理解	・児童生徒の現状や背景に対する理解と個性や能力の伸長を促す指導 ・児童生徒のコミュニケーション能力や社会性を育む指導 ・保護者や他の教職員と連携した継続的な指導や支援	・児童生徒に関する多面的な情報収集と学年・分掌の連携による取組の推進 ・児童生徒の社会性を育むための教育活動全体を通じた取組の推進 ・保護者や関係機関等と連携した継続的な指導や支援	・学校全体の生徒指導及びキャリア教育の充実に向けた組織的な取組の推進 ・教育活動全体を通じた取組を推進するための体制づくりと指導的役割 ・関係機関等と連携した指導や支援のための体制づくりと指導的役割			
		・健康相談【養護教諭】	・健康相談に関する基礎的・基本的な知識・技能	・児童生徒の心身の健康課題を捉え、養護教諭の専門性等を生かした健康相談	・児童生徒の心身の健康課題の早期発見及び学校医等の専門職と連携した健康相談	・組織的な健康相談の体制づくりと健康課題の早期解決		
	多様性への理解と教育支援	・児童生徒の多様性と特別な教育的ニーズを有する児童生徒への理解 ・特別な支援及び配慮を必要とする児童生徒についての理解	・実践を踏まえた児童生徒の多様性と個々のニーズ ^{※2} についての理解 ・児童生徒個々の特性等に応じた適切な指導と必要な支援、他の教職員や保護者との連携	・児童生徒の多様性と個々のニーズ ^{※2} に応じた教育活動の推進 ・児童生徒個々の特性等や状況を踏まえ、保護者や関係機関と連携した指導や支援	・児童生徒の多様性と個々のニーズ ^{※2} に応じた教育活動に関する他の教職員に対する指導や支援 ・児童生徒個々の特性等や状況を踏まえた組織的・継続的な取組を可能にする校内体制づくり及び関係機関との連携の推進			
	マネジメント力	学級・学年経営及び学校運営	・学級経営等に関する基礎的・基本的な知識・技能	・学校教育目標の理解と児童生徒の実態に応じた学級経営 ・学年主任、分掌主任、他の教職員との連携・協力 ・安全に配慮した環境整備と危機に対する報告・連絡・相談の徹底	・学校教育目標の実現に向けた学年・分掌経営への参画 ・学年・分掌経営における課題整理と活性化に向けた工夫改善 ・学校安全に向けた点検の励行と危機の未然防止、早期発見のための組織的な取組	・学校教育目標の実現に向けた学年・分掌経営における指導や支援 ・学校運営全般への参画と教育活動の活性化 ・学校安全の確保と危機の未然防止、再発防止に向けた組織的な取組の推進		
			・保健室経営に関する基礎的・基本的な知識・技能 ・保健組織活動に関する基礎的・基本的な知識・技能	・学校教育目標を理解した保健室経営計画の作成と基礎的な保健室経営 ・保健主事等と協力した保健組織活動の企画運営への参画	・健康課題解決のための的確な保健室経営計画の作成と保健室経営 ・活動の内容を工夫した、保健組織活動の企画運営	・保健室経営を通じた学校教育目標の実現に向けた教育活動の活性化 ・保護者や関係機関と連携した保健組織活動の展開		
		学校給食の管理【栄養教諭】	・栄養管理及び衛生管理に関する基礎的・基本的な知識・技能	・栄養管理及び衛生管理の重要性の理解と実践	・実態に基づいた栄養管理及び学校給食衛生管理基準に準拠した組織的な対応	・栄養管理及び衛生管理に関する指導的役割		
同僚との連携・協働		・組織の一員として求められる役割の理解	・積極的なコミュニケーションによる良好な人間関係づくりと指導力の向上 ・自らの役割の理解と他の教職員と連携・協働した取組	・学年や分掌における提案や立案の課題整理と事前調整 ・経験に応じた役割の理解と指導や助言	・他の学年や分掌との連絡調整 ・OJT(日常的な職場内研修)の推進を図る体制づくりと指導的役割			
地域社会との連携・協働		・家庭や地域社会との連携の必要性に関する理解 ・郷土の歴史や文化、自然等に対する理解	・家庭や地域社会との情報共有、連携・協働	・家庭や地域社会、学校間の連携・協働	・地域の人的・物的資源を活用した協働的な取組や学校間連携の推進			
ICT、情報・教育データ活用		基 礎 的 ス キ ル ^{※3}						
	・情報・教育データの利活用に関する基礎知識 ・デジタル・シティズンシップ教育に関する基礎知識	・ICTを活用した授業づくり ・情報・教育データを活用した個々の児童生徒の学習の改善 ・デジタル・シティズンシップ教育の理解と実践 ・校務の効率化に向けたICT活用の提案	・ICTを活用した授業をより効果的なものとするための指導や助言 ・情報・教育データを活用した児童生徒の学習の組織的改善 ・デジタル・シティズンシップ教育の推進 ・校務の効率化に向けたICT活用の推進	・ICTを活用した授業改善に関する組織的な取組の推進 ・情報・教育データを活用した学校全体の教育活動の改善 ・デジタル・シティズンシップ教育の体系的な推進と充実 ・校務の効率化に向けたICT活用の組織的な取組の推進				

※1 子どもの権利…個人の尊重、差別の禁止、教育を受ける権利、福祉に係る権利、意見表明権、社会的活動への参画権、最善の利益の優先など
※3 基礎的スキル…端末やソフトウェア・アプリ等が更新された場合でも対応するための技術的能力

※2 個々のニーズ…発達障害を含む障害のある児童生徒、外国につながる児童生徒、子どもの貧困、ヤングケアラー、不登校児童生徒、性的マイノリティの児童生徒等